

【教育目標】 英知の風かおり 友愛の情ふかく 精励の志つねに



中野だより

平成 31 年 1 月 2 5 日 発行 第 9 号 発行者:中野区立中野中学校

考える足？

先日、中学時代の担任M先生から寒中見舞いが届いた。芸術的な筆文字で書かれた寒中見舞いには、昨年お兄様が亡くなり、年頭の挨拶（年賀状）を欠礼した旨の文が添えられていた。

芸術的と言えば、中学時代に「全校写生会」という芸術的行事が行われていた。秋の1日、全校生徒が画板に画用紙、絵の具、絵筆、そして弁当を持って好きな場所へ行き、好きな景色を描く学校行事である。ある年、私は場所探しに仲間3名と学校近辺を歩き周り、他のグループが来そうもないダム湖のほとりを写生場所に決定した。秋の陽光を受けまぶしく輝く湖面は、それ自体が芸術作品のようであった。

だが、我々は絶好の場所を見つけたことに満足し、その後の時間をほとんど木登りや魚獲りなどの遊びの時間に充ててしまった。穏やかな秋の1日を満喫し、帰校時刻をやや過ぎて学校に戻ると、女子生徒から「M先生が、描いた絵を持って職員室に来るように言ってたわよ！」と伝えられた。

我々は恐る恐る職員室の扉を開け、M先生をお呼びした。M先生が自席を離れ我々の所に歩み寄り、「今日の『成果』を出しなさい」の指示。4名がそれぞれの「成果」を提出すると、先生の顔色がにわかに変わり、「これが1日かけて描いた絵か!？」と凄い剣幕。遊びの合間を縫って描いた絵は、怒られても仕方がない酷い出来であった。我々が職員室の廊下で叱られている様子を同級生たちが見ない振りをしながら見ていた。私は、遊んでいた時間より、M先生に叱られている時間の方が長く感じた。

M先生の怒りも収まりかけたころ、先生は「人間は考える足？である」ということを説かれた。私は「考える足？」がどういうことかを理解できる心境になく、一刻も早く解放されることを祈っていた。

ある日、理科で「パスカルの原理」に関する授業が行われた。理科のS先生は、「この原理を発見したパスカルは、数学・物理学・哲学者で、『人間は考えるアシである』という有名な言葉を残している」ということを教えてくれた。その時、「アシ」が「足」でなく、「葦」であることを知った。以下、その解説である。

葦は強い風が吹くと抵抗できずに倒れてしまう。一見、風に負けてしまう弱い植物のように見えるが、風が収まると徐々に倒れた身を起こし、再び元の状態に戻る。一方、樫の木などは、多少の風が吹いても倒れることはない。こちらは、風に勝利しているように思えるが、より強い風には倒され、根元から折れる。

自然界の中において人間は葦のように弱い存在だが、人間には柔軟性があり、運命にも暴威にも屈しない。人間は、考えることができ、考える精神をもっている。だから、人間は考える葦なのである。

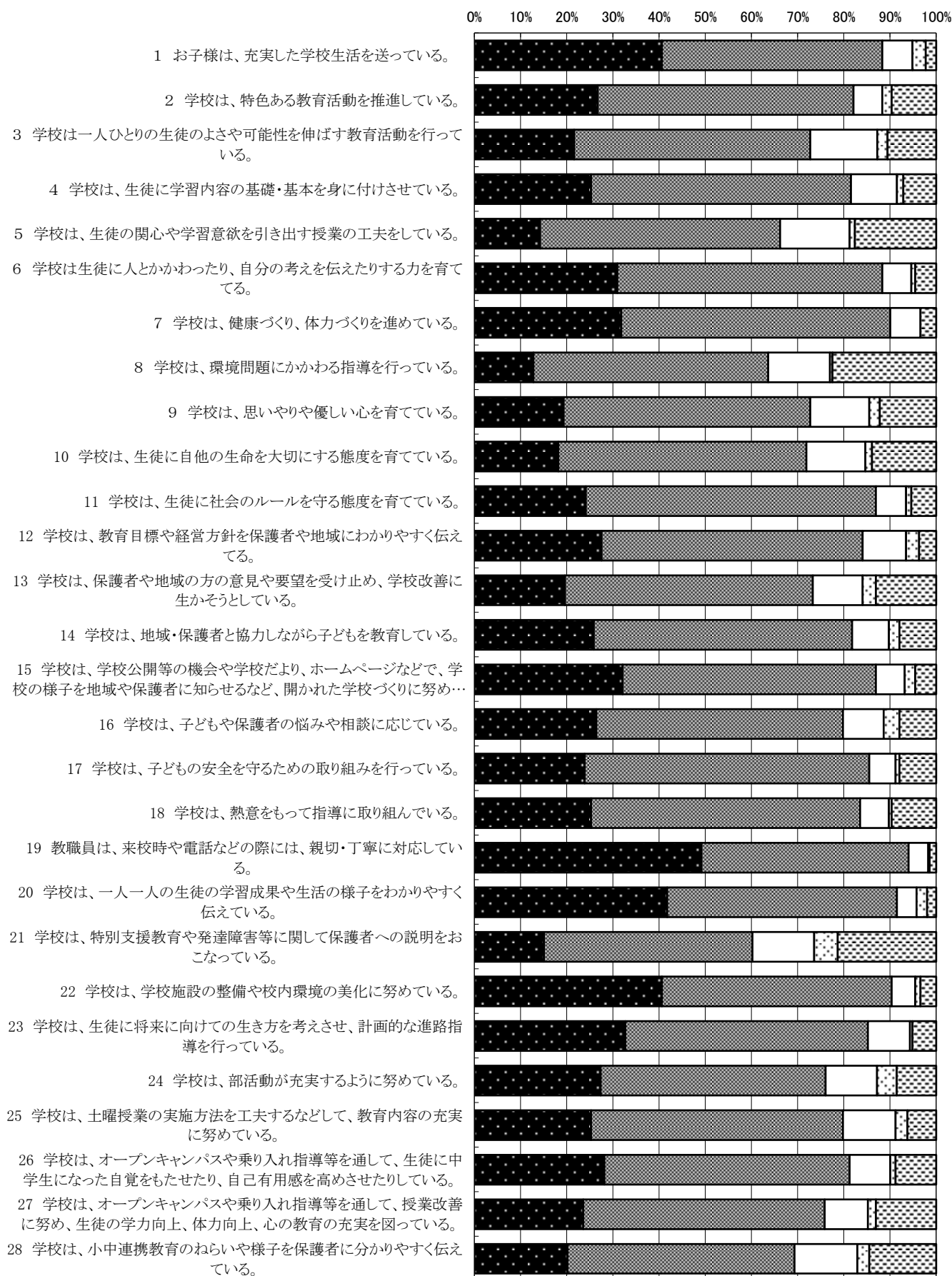
あの時にM先生がどういう経緯で我々に「人間は考える葦である」を説いたのかわからない。確かなことは、あの芸術的行事「全校写生会」が翌年から行われなくなったということ。その原因が我々にあったのかどうかは定かでない。



パスカル(ウィキペディアより)

平成30年度 保護者アンケート(回収率86.3%)

■十分 ■まあ十分 □やや不十分 □不十分 □わからない



保護者アンケート 肯定率80%以上18項目 回収率86.3%

「保護者アンケート」へのご協力ありがとうございました。肯定率とは「十分」と「まあ十分」の割合の合計値を指します。肯定率80%以上は「高い評価」、90%以上は「特に高い評価」、60%未満は「低い評価」を基準に今年度の保護者アンケートの結果について触れたいと思います。なお、回収率は86.3%（昨年度82.6%）でした。

1、肯定率80%以上の「高い評価」は28項目中18項目(昨年度12項目)

18項目で「高い評価」をいただき、大変有り難く思っております。今後、より多くの項目で「高い評価」をいただけるよう教育活動の充実に努めて参ります。

2、肯定率90%以上の「特に高い評価」は28項目中4項目(昨年度1項目)

今年度、以下の4項目で「特に高い評価」をいただきました。

⑦学校は健康づくり、体力づくりを進めている。

⑨教職員は来校時や電話などの際には、親切・丁寧に対応している。

⑩学校は一人ひとりの生徒の学習成果や生活の様子を分かりやすく伝えている。

⑫学校は学校設備の整備や校内環境の美化に努めている。

3、肯定率が昨年度よりも向上した評価は19項目

28項目中19項目で昨年度の肯定率が上回りました。特に以下の3項目で昨年より大きく向上しました。

⑦学校は健康づくり、体力づくりを進めている。(＋10%)

⑫学校は教育目標や経営方針を保護者や地域に分かりやすく伝えている。(＋9%)

⑬学校は生徒の将来に向けて生き方を考えさせ、計画的な進路指導を行っている。(＋10%)

4、肯定率が60%未満の「低い評価」は0項目

肯定率60%未満の「低い評価」の項目はありませんでした。しかし、「特別支援教育等の保護者への説明」は、全項目の中で最低の60%でした。改善に努めて参ります。

貴重なご意見に感謝申し上げます

たくさんのご意見をいただき感謝申し上げます。対応が難しいご意見もありますが、いただいたご意見は真摯に受け止め、今後の教育活動の充実に反映させていきたいと考えております。

●定期考査中の給食をお願いします。

⇒来年度から、定期考査期間中も給食を実施する予定です。

●学級連絡網ではなく、学校配信メールを活用してほしい。

⇒学校配信メールへの加入は任意であり、メールは全家庭に配信されない状況です。当面、連絡網と配信メールを併用していきたいと考えています。

●夏休みの宿題が、部活動や家族旅行もある中で、できる量ではない。

⇒各教科、学年において宿題の内容を検討していきます。ご家庭でも計画的な学習習慣の確立にご協力をお願いします。

●宿題が少ない。

⇒家庭学習では宿題以外にも、各教科の定着を目指した復習・予習も心掛けてください。

●運動会で生徒席のテントを用意してほしい。

⇒予算の関係でテントの購入は難しい状況ですが、帽子の着用や水分補給の呼びかけ等を通して、熱中症対策に心掛けます。

●宿題が未提出の場合、部活動に参加できないルールは理想的だが、生徒によって部活が居場所となる場合もある。

- ⇒部活動顧問と保護者で連絡・相談を密にして、生徒の実情を踏まえた対応を心掛けます。
- 先生方には、敏速な対応をしていただき感謝しております。
⇒ありがとうございます。今後とも、速い対応を心掛けていきます。
 - いつも子供たちを丁寧に、おおらかに育んで頂き、ありがとうございます。
⇒こちらこそ、ありがとうございます。今後も生徒の健全育成に努めて参ります。
 - 成績が厳しい。
⇒本校では評価規準及び基準に従って信頼される適正な評価・評定の実施に努めておりますが、疑問に感じた場合は、遠慮なさらず学校や担当教科にお問い合わせください。
 - 個性や特性への配慮が不十分である。
⇒ご指摘ありがとうございます。日頃からの心掛けを大切に、特別な配慮が必要な生徒へは、校内委員会等で検討し、合理的配慮を踏まえた対応を実施して参ります。
 - 色々な配慮をしていただき、各先生方に感謝している。子どもが成長できた。
⇒今後も、ご家庭と連携を図りながら生徒の成長を支援して参ります。
 - 配布物や提出物の締切り等をHPや配信メールで伝えてほしい。
⇒全ての書類に対して対応することはできませんが、学校としても、生徒に「配布物を保護者に渡すこと」や「提出期限を守ること」を指導していきます。
 - 1年間ありがとうございました。親子共々勉強になりました。
⇒こちらこそ、本校の教育活動に、ご理解ご協力いただき感謝いたします。
 - プリントやテスト問題の間違が多い。
⇒日頃から間違いがないように心掛けるとともに、特にテスト問題についてはチェック体制を整え、対応していきます。
 - 学校のことを話してくれないので、分からないことが多い。
⇒教育活動については学校HPや学校便り、学年便りでお知らせしておりますが、ご心配なことや不明なことがありましたら、いつでもご連絡ください。
 - 学校行事が充実している。
⇒様々な行事を通して、生徒の自己肯定感、自己有用感を育んでいきます。
 - 運動会で親の応援や子ども同士の応援ができるといい。
⇒子ども同士の応援については、昨年度より縦割(各学年同色のチーム)同士で応援合戦を実施しました。保護者の皆様も、今後とも、たくさんのご声援よろしくお願ひします。
 - 学校へ行く機会が少なく、もっと先生と話したい。
⇒いつでも、お待ちしております。お電話でもご来校いただいても結構です。
 - 数人がストレスのはけ口のように、特定の生徒をからかっている。
⇒日頃より、早期の発見・解決に努めていますが、気になることがありましたら、早い段階で学校への情報のご提供をお願いします。
 - 定期考査で同じ解答でも○と△が混在しており、採点方法に不満を感じる。
⇒生徒に疑問や不満を感じさせることのないように、丁寧な説明を行うよう努めて参ります。
 - 講師の先生の授業が面白いと聞いたので、土曜日の学校公開で講師の先生の授業を実施してほしい。
⇒講師のご都合もあり、難しい状況ですが、機会があれば実施したいと思います。
 - 合唱コンクールを土曜に実施してほしい。
⇒他校でも要望の多い案件ですが、なかのZEROホールを借りての土曜の実施は難しい状況です。